

読者のページ

School Teacher @ Voice

募金で協力ありがとうございました

イカ高生有志で行っていた能登半島地震の募金活動(学年通信33号一面参照)ですが、合計130,163円も集まりました。この集まったお金は、2月2日(金)の放課後、神戸新聞厚生事業団(ハーバーランド)に託しました。阪神・淡路大震災を経験した地元新聞社だからこそ、このお金を能登の人達のために有効活用してくれる事でしょう。

よろしくお願いします!



「失敗を恐れず積極的に行動しよう」と立候補しました。生徒会に入り学校を引っ張ってきたい。とても前向きな考えでした。また、『1回のチャイムが鳴らない日』を設け、その日は皆が自分で時計を見て行動する日に!』という



立会演説会の様子です

「生徒会長になりたい」と思っただけで、中学での多数の経験を活かしてこの学校をより良くしたいからです。」
次は副会長立候補のDS君です。
「失敗を恐れず積極的に行動しよう」と立候補しました。生徒会に入り学校を引っ張ってきたい。とても前向きな考えでした。また、『1回のチャイムが鳴らない日』を設け、その日は皆が自分で時計を見て行動する日に!』という

FOIGHT!

イカ高生のイカ高生によるイカ高生のための生徒会活動、よろしくお願いしますね。幅広い視野で物事を捉えてネ

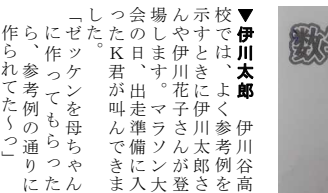
立会演説会が生徒会選挙

いよいよ48回生が選挙の準備中

いつの間やら学年末試験。あっと言う間だね、ホントに



▼色つきまくら 机の上に置かれた教科書代わりのお手製冊子、表紙は48回生公認キャラクター、色が塗られています。塗り絵にされています



▼この季節 神戸市豊かな学校、それが伊川谷高校です。そろそろ『これ』が必要な季節になってきました。早い人は1月末から用意しています。『これ』って何? 『これ』です



▼ゴシック体 マラソン大会のゼッケン、多くはマジックで手書きの者があります

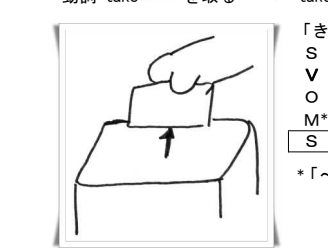


▼伊川太郎 伊川谷高校では、よく参考例を示すときに伊川太郎さんや伊川花子さんが登場します。マラソン大会の日、出走準備に入ったK君が叫んでました。『ゼッケンを母ちゃんに作ってもらったから、参考例の通りに作られてたよ』

兵庫県立伊川谷高等学校 48回生

ほんの1英検準2級

※『論理表現I』担当 中村先生の書き起こしコーナーです。

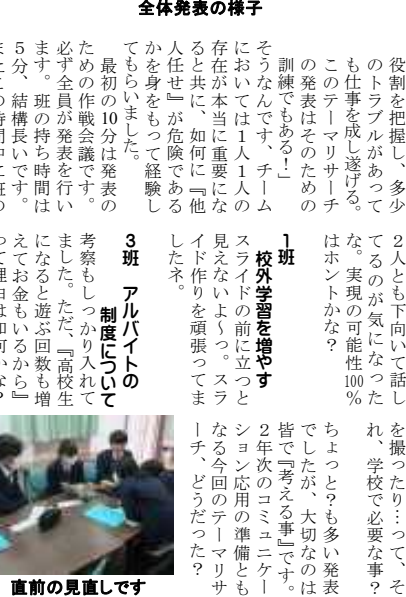


「きつねが手紙を箱から出しています。」
S きつねが A fox
V を取る take
O 手紙 a letter
M* 箱から* out of a box.
S V (現在進行形) O out of a box.
*「～から」は、from～ でも大丈夫です。

「古典探究」の西山先生書き起こしコーナー
九六〇年三月三〇日、清涼殿において村上天皇主催の「歌合」が行われた。「歌合」とは、それぞれ左右一対に分かれた参加者が与えられた題に合せて歌を詠み、その優劣を競い合う催しである。女房たちの遊びであったのが、天皇主体の正式なものとして重視されるようになった。の恐すふわが名はまださなきにけり人知れずこそ思ひそめし
①思ふれどほにいでにけりわが恋はものや思ふと人の間ふまで
②恋を詠んでいるのは壬生忠見。「袋草紙」によれば、忠見は田舎住まいの貧しい男で、今回の歌合では勅(天皇の命令)によって上京したという。わりと下の方の官人だったのだらう。一方、③の歌は平兼盛のもの。彼については、光孝天皇の玄孫と伝わっており、かの女流歌人赤染衛門は彼の娘だという伝説がある。この二つの歌は、歌合の最後二十番の恋題の対決で提出された。現代語訳はそれぞれ次のようになる。あなたなら、どちらを勝たせる?
④「恋をしている」という噂がもう立ってしまった。人には知られたいとひっそり思いつめていたのに。
⑤隠してあるのか、と顔が出てしまった、私の恋は。悩みてもあるのか、と人がたずねるほど。
(続)



2月6日(火)のコミュニケーション基礎講座。昨年末から続く5回講座の最終回、特別発表の日でした。
『おいおい、大丈夫かなあ。』
『おいおい、大丈夫か』という前週からの担当者の心配、結果はどうだったのか? 『休みやよかったし、何話せばいいん?』



泣き言を言っている班があります。4名欠席でスライドもありません。ピンチです。授業担当者が言います。
「みんなは将来、社会に出たらほぼ確実にチームで仕事をすることになる。その時必要なのは、常にコミュニケーションを取り合うこと。互いの状況や自分の役割を把握し、多少のトラブルがあっても仕事を成し遂げる。このテーマリサーチの発表はそのための訓練でもある!」
そうなんです、チームにおいては1人1人の存在が本当に重要になる。と共々、如何に「他任せ」が危険であるかを身をもって経験してました。
最初の10分は発表のための作戦会議です。必ず全員が発表を行います。班の持ち時間は5分。結構長いです。またこの時間中に班の代表者がジャンケンで発表順を決めます。決まった発表順は、5班→1班→3班→2班→4班の順となります。で、伊川谷高校を良くするために各々が考えている内容を聞いてみます。:
2班 コミュニケーションを増やす
特色に入學して、他クラスの人と交流し、一年を通して成長したなと思いました。という感想を言ってくれました。
4班 スマホの電源、使用スマホがある事で、普段話さない友達と写真を撮ったりして、それ、学校で必要な事? ちよつと? も多い発表でしたが、大切なのは皆で『考える事』です。2年次のコミュニケーション応用の準備となる今回のテーマリサーチ、どうだった?